

件名	平成 21 年度国民健康保険の決算状況について（速報値）				
経緯	県内 27 市町村及び 1 国民健康保険組合の平成 21 年度の国民健康保険の決算状況をまとめたものである。 参考 1 国保組合＝山梨県医師国民健康保険組合				
内	平成 21 年度の決算状況は、次のとおり。				
	（単位：千円）				
容	区 分	平成 21 年度	対前年度増減		平成 20 年度
	歳入総額 A	90,724,320	2.6%	2,310,757	88,413,563
	歳出総額 B	89,860,225	3.1%	2,720,562	87,139,663
	歳入歳出差引（形式収支）(A-B)C	864,096	△32.2%	△409,805	1,273,900
	国庫負担金等精算額 D	△204,626	△47.1%	182,187	△386,813
	実質収支 (C+D)E	659,469	△25.7%	△227,618	887,087
	前年度実質収支 F	887,088	△38.2%	△547,852	1,434,939
	単年度収支 (E-F)G	△227,618	△58.5%	320,234	△547,852
	一般会計等からの繰入 H	2,980,608	89.3%	1,405,918	1,574,690
	財政調整基金への積立金 I	168,650	54.1%	59,184	109,466
	実質単年度収支(G-H+I)J	△3,039,577	△51.0%	△1,026,500	△2,013,076
	※四捨五入により不一致の場合がある				
	財政調整基金保有額	3,955,495	△23.3%	△1,204,955	5,160,450
	○ 形式収支（歳入総額から歳出総額を差し引いた額）は、8 億 6,400 万円余の黒字となり、甲府市を除く 27 保険者が黒字であった。				
	○ 実質単年度収支（一般会計からの法定外繰入れ、財政調整基金の取崩し・積立てなどを加減した額）は、30 億 3,900 万円余の赤字となり、赤字額は前年度と比較して 51%、10 億 2,600 万円拡大した。実質単年度収支が黒字である保険者は 3 保険者となり、前年度の 6 保険者から半減した。				
	○ 歳入総額・歳出総額とも約 3%増加 前年度から、歳出の 2/3 を占める保険給付費が 4%余増加し、決算額増加の要因となった。単年度収支の黒字を維持するため、財政調整基金を取り崩した結果、保有額は前年度から 1/4、12 億円余減少した。				

問合せ先：福祉保健部 国保援護課 国保指導担当 直通 055-223-1466 県庁内線 3263